

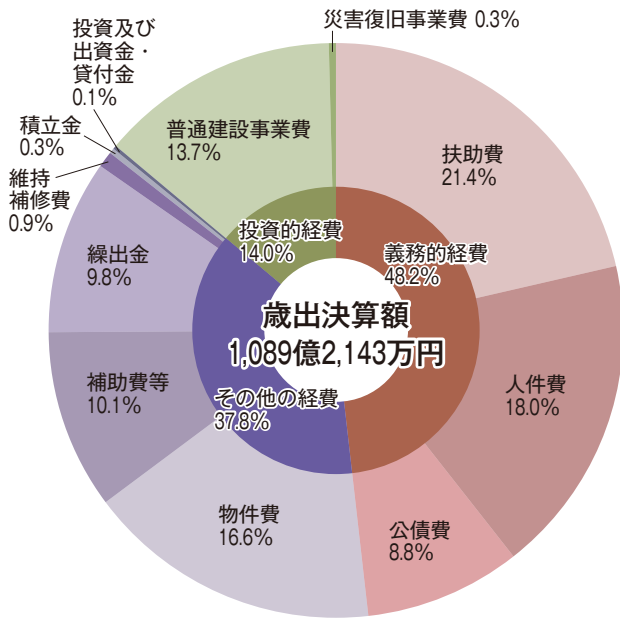
歳出

歳出決算額について、性質別と目的別に主な状況をお知らせします。

歳出のうち、支出が義務付けられ、任意に削減できない義務的経費は、525億1,123万円(全体の48.2%)となっています。義務的経費には職員の給与などの人件費、社会保障関係経費などの扶助費、地方債の元利償還などの公債費が含まれます。

道路、公園、学校施設の整備など、支出の効果が長期にわたる投資的経費は、152億4,940万円(14.0%)となっています。

義務的経費と投資的経費を除いたその他の経費は、411億6,080万円(37.8%)で、消費的性質を持つ物件費や特別会計への繰出金が主なものです。



平成28年度歳出性質別決算状況

科目		決算額	構成比(%)
義務的経費	人件費	196億 112万円	18.0
	扶助費	233億2,252万円	21.4
	公債費	95億8,759万円	8.8
義務的経費計		525億1,123万円	48.2
その他の経費	物件費	181億4,779万円	16.6
	維持補修費	9億4,059万円	0.9
	補助費等	109億6,214万円	10.1
	積立金	3億6,524万円	0.3
	投資及び出資金・貸付金	9,010万円	0.1
	繰出金	106億5,494万円	9.8
その他の経費計		411億6,080万円	37.8
投資的経費	普通建設事業費	149億2,698万円	13.7
	うち補助事業費	25億9,355万円	2.4
	うち単独事業費等	123億3,343万円	11.3
	災害復旧事業費	3億2,242万円	0.3
投資的経費計		152億4,940万円	14.0
合計		1,089億2,143万円	100.0



都市計画税はこのように使われました

都市計画税は、公園・下水道整備などの都市計画事業や土地区画整理事業、それらの事業を行うため過去に発行した地方債の償還に使う目的税で、平成28年度の決算額は21億9,524万円でした。

使途の内訳は、公債費として20億43万円(全体の91.1%)、土地区画整理事業として1億137万円(4.6%)、都市計画事業として9,344万円(4.3%)を充当しました。

事業等名称	決算額	財源	
		一般財源	都市計画税充当額
都市計画事業	公園事業	933万円	388万円
	下水道事業	2億1,554万円	8,956万円
土地区画整理事業	津駅前北部土地区画整理事業	2億4,397万円	1億 137万円
公債費	一般会計	2億8,700万円	1億1,926万円
	下水道事業会計	43億3,908万円	18億 299万円
	土地区画整理事業特別会計	1億8,815万円	7,818万円
合計	59億2,315万円	52億8,307万円	21億9,524万円